

美祢市内景況調査[平成 30 年 1-3 月期]

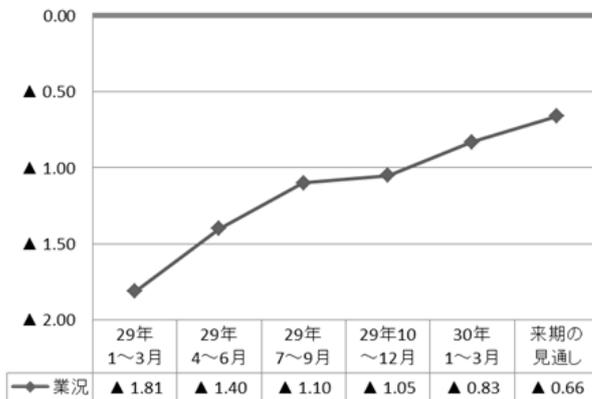
1. 概要

(1) 回答数：27 件（業種内訳：製造業 7 建設業 6 小売業 7 サービス業 7）

(2) DI（ディー・アイ）：業況や売上、資金繰りなどの各種判断を指数化したものである。各項目について「増加・上昇・好転」の割合から「減少・低下・悪化」の割合を差し引いた値で表している。

2. 業況DI

[全業種]



平成 30 年 1-3 月期の業況DIは、▲0.83とマイナス水準を推移するも、前年同期の▲1.81に比べて+0.98ポイントと約2倍に上昇、回復基調を示した。

業種別にみると、「製造業」は2期連続でプラス水準を示す一方で、その他の業種はマイナス水準にある。特に「建設業」は、前期比▲0.07ポイントの悪化を示した。

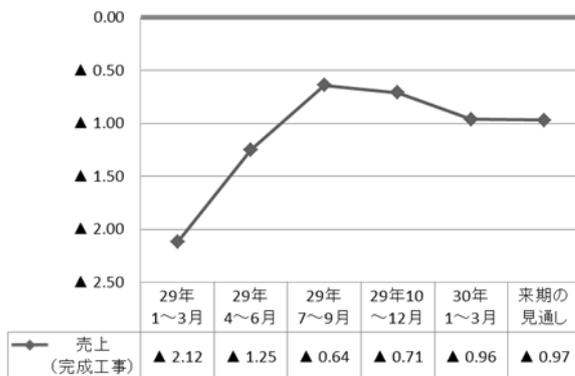
来期は、今期比+0.29ポイントと、引き続き改善の見通しを示している。

[業種別]

業種/年月	29年 1~3月	29年 4~6月	29年 7~9月	29年 10~12月	30年 1~3月	来期の見通し
製造業	▲ 0.14	0.14	0.00	0.14	0.14	0.17
建設業	▲ 0.67	▲ 0.83	▲ 0.67	▲ 0.33	▲ 0.40	▲ 0.40
小売業	▲ 0.57	▲ 0.57	▲ 0.43	▲ 0.57	▲ 0.43	▲ 0.43
サービス業	▲ 0.43	▲ 0.14	0.00	▲ 0.29	▲ 0.14	0.00

3. 売上（完成工事）額DI

[全業種]



売上額DIは、▲0.96と前期比▲0.25ポイントの悪化傾向を示した。

業種別にみると、前項の業況DIと同じく、「建設業」がこれまでの改善傾向から一転、前期比▲0.4ポイントの悪化を示した。「小売業」も▲0.71ポイントと7期連続でマイナス水準を推移し、売上の減少が続いている。

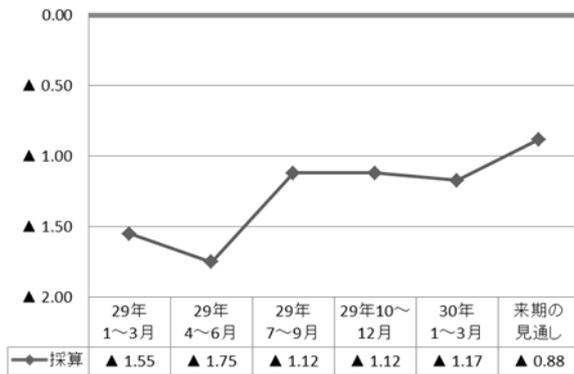
来期の見通しも、▲0.97と横ばいを示しているが、前年同期の▲1.25に比べると改善傾向にある。

[業種別]

業種/年月	29年 1~3月	29年 4~6月	29年 7~9月	29年 10~12月	30年 1~3月	来期の見通し
製造業	▲ 0.57	0.29	0.14	0.14	0.29	0.14
建設業	▲ 0.83	▲ 0.83	▲ 0.50	0.00	▲ 0.40	▲ 0.40
小売業	▲ 0.43	▲ 0.71	▲ 0.57	▲ 0.71	▲ 0.71	▲ 0.57
サービス業	▲ 0.29	0.00	0.29	▲ 0.14	▲ 0.14	▲ 0.14

4. 採算（経常利益）D I

[全業種]



採算DIは、▲1.17と横ばいを推移するも、前年同期に比べると+0.38ポイントの改善を示した。

業種別にみると、ほとんどの業種がマイナス水準を推移する中、「サービス業」は前期比+0.29ポイントとマイナス水準幅を縮め、改善傾向を示した。

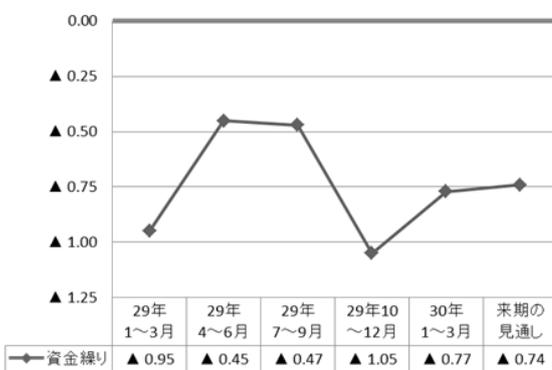
来期は▲0.88とマイナス水準を示すも、今期比+0.29ポイントと改善の見通しを示している。

[業種別]

業種/年月	29年 1~3月	29年 4~6月	29年 7~9月	29年 10~12月	30年 1~3月	来期の見通し
製造業	▲ 0.29	▲ 0.29	0.00	0.14	0.14	0.29
建設業	▲ 0.83	▲ 0.67	▲ 0.40	▲ 0.40	▲ 0.60	▲ 0.60
小売業	▲ 0.29	▲ 0.50	▲ 0.29	▲ 0.43	▲ 0.57	▲ 0.57
サービス業	▲ 0.14	▲ 0.29	▲ 0.43	▲ 0.43	▲ 0.14	0.00

5. 資金繰りD I

[全業種]



資金繰りDIは、前期の大幅なマイナス拡大から前期比+0.28ポイントと改善を示すも、全ての業種でマイナス水準となった。

業種別では、「小売業」が▲0.29と最も低く、前述の売上額DIと同じく、7期連続でマイナス水準を示した。

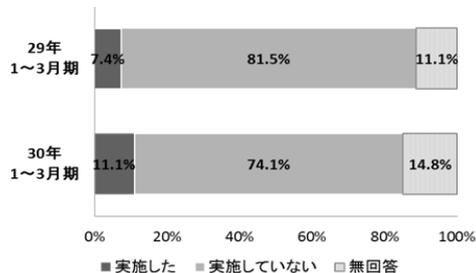
来期も▲0.74と横ばいの判断にあり、資金繰りDIの悪化は継続の見通しにある。

[業種別]

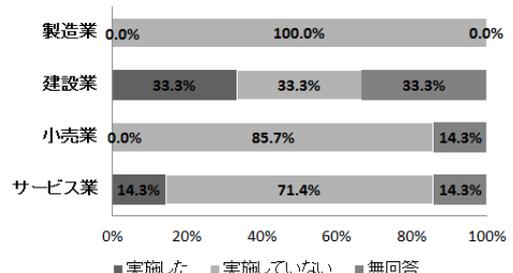
業種/年月	29年 1~3月	29年 4~6月	29年 7~9月	29年 10~12月	30年 1~3月	来期の見通し
製造業	▲ 0.14	0.00	0.00	▲ 0.14	▲ 0.14	0.00
建設業	▲ 0.50	▲ 0.17	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.20	▲ 0.60
小売業	▲ 0.14	▲ 0.14	▲ 0.14	▲ 0.29	▲ 0.29	▲ 0.14
サービス業	▲ 0.17	▲ 0.14	0.00	▲ 0.29	▲ 0.14	0.00

6. 設備投資 ※今期、建設業は「建物、建設機械」、サービス業は「サービス設備」への投資を実施した。

[全業種]

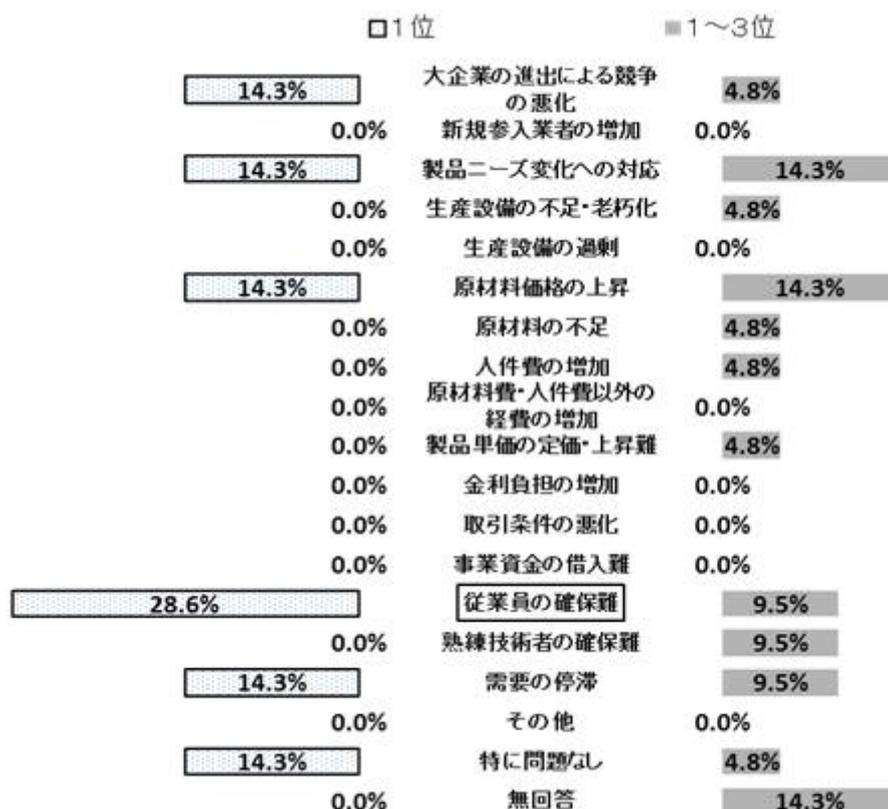


[業種別（今期）]

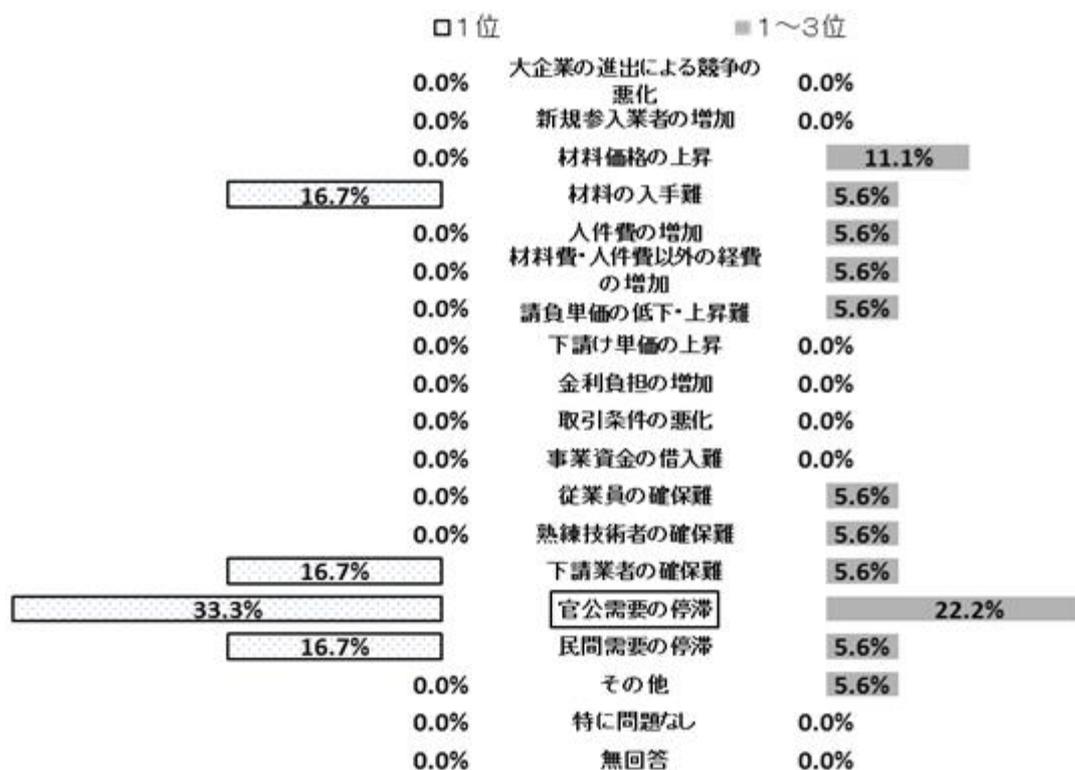


7. 経営上の問題点 ※□: 1位の項目

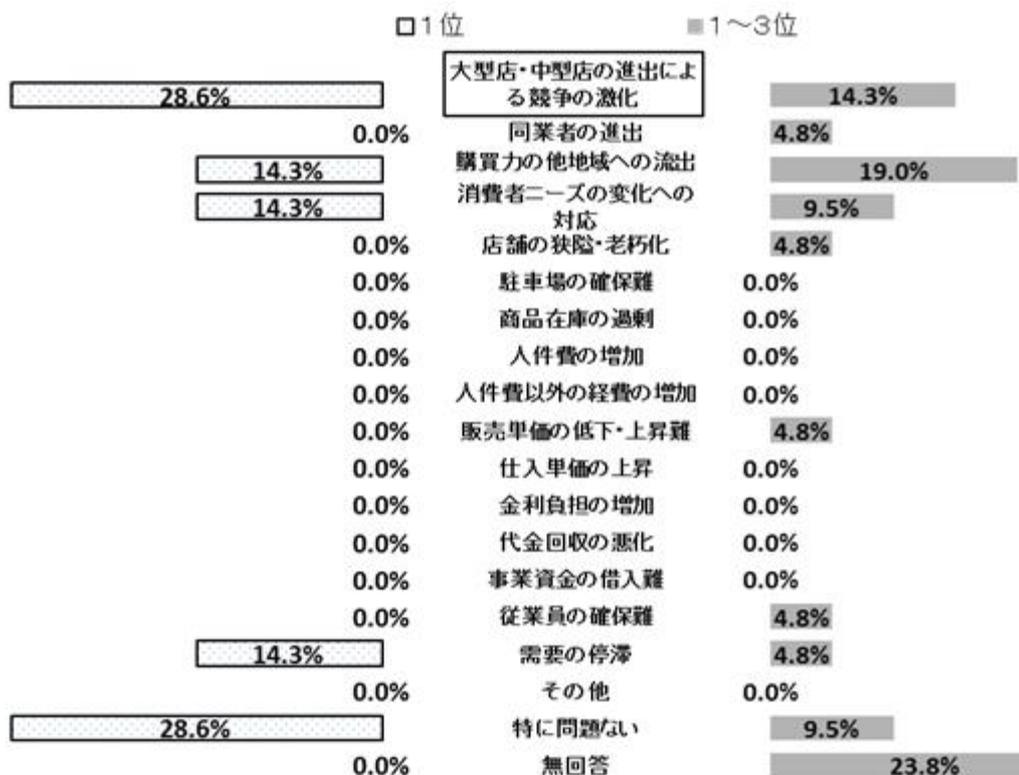
(1) 製造業



(2) 建設業



(3) 小売業



(4) サービス

